

四団体合同事業(10月20日、11月7日)
企画部 部長 中川繁巳



平成19年10月20日、宇部市西部体育館にて、若き経営者の会、宇部商工会議所青年部、宇部青年会議所、楠商工会議所青年部からなる4団体合同で、バレーボール大会と大懇親会を開催しました。

バレーボール大会では、4団体各会員を混成8チームに割り振り、親睦を図りました。各チーム初対面ばかりのチームメイトと協力をしながら、日ごろ使わない筋肉を痛めながら、優勝を目指し、最下位を免れるよう白球を追いました。その後、国際ホテル宇部にて大懇親会では、協力し合ったチームメイトと交流、ビジネスにつながる懇談をする事ができました。バレーボールで残念ながら最下位となった某チームは、この懇親会の目玉とも言える「罰ゲーム・女装」で宴席に花を添えてくれました。

そして11月7日、宇部市文化会館研修ホールにて、吉田猫次郎氏の講演が開催されました。平岡監査が一度赴き感銘を受けた講演を宇部市でも、という事で、この4団体合同事業で開催する事になりました。

吉田氏は日ごろコンサルティングや講演活動などでも忙しくされている中、平岡監査のご尽力もあり、破格の講演料で講演を引き受けて下さいました。

これまで若経では、経営に役立つ内容を主に講師例会などが開催されてきましたが、一方で今回はネガティブな「借金のかえすな」という演題でした。同氏は講演で、「自社の負債から非合法的な金融で借金をし、自殺を試みる」ところから始まり、最後には「希望がある限りは、不貞腐れずに努力する」事で、経営や人生をも広い視野で見る、モチベーションを上げる事を教えて下さいました。

各団体役員、三団体連絡協議会担当者の皆さまに心より御礼申し上げます。

10月例会(10月15日)
教育部 岩本貴志

10月例会は、「新エネルギーとしての水素、その役割と課題」と称し、講師に山口大学教授 今村速夫氏をお招きしてご講演して頂きました。
新エネルギーとしての水素、と演目にありましたが、現時点ではまだ保持、保存、流通などが危険で高コストという事が分かりました。

水素を燃料とする自動車もドイツや日本で既に実用化されていて、近い将来高圧水素がもっと身近な存在になると思います。

個人的には、高圧水素が危険というイメージが以前から在るのでそれを払拭するには、もうしばらく時間がかかると思います。



11月例会「男の料理教室」(11月14日)
文化部 瀧口堅太

11月14日に講師に秋村芳子先生をお招きして、男の料理教室(家族に捧げる家庭料理)を開催しました。

献立はハンバーグステーキ、人参グラッセ、シンプルポテトサラダ、キャラメルプリンで、これだけのものを短時間で料理するのは難しいので、下ごしらえを秋村先生と助手の方にして頂きました。

いざ始まると僕の想像していた以上に、みなさん楽しそうに夢中になっている姿に驚きました。料理を作っている中で改めてこの会にはいろいろな性格、タイプの人がいるのだと再確認し、見ていて面白かったです。

後は無事にケガもなく作り終わり、みなさんとおいしく頂きました。特にシンプルサラダはみなさん好評で、ぜひ家で作ってみたいとの事でした。今回の担当例会は出席率も良く、猪熊部長のもと大成功だったと思います。強いて言うなら、たまねぎが駄目な木田さんに、大変苦しい思いをさせてしまった事です、ごめんなさい。

